

京都で、会いましょう。

ICC

国立京都国際会館

Kyoto

— 2017 Summer —

巻頭インタビュー

京都市交響楽団常任指揮者

広上 淳一 氏



Kyoto International Conference Center

広上淳一氏

1956年生まれ、1984年第1回キリル・フドシン国際青年指揮者コンクール優勝、ノールシヨシク響、リンブルク響各首席指揮者、ロイヤルリヴァプールフィル首席客演指揮者、「ロンドン交響楽団」を歴任。08年4月から京響第12代常任指揮者、14年4月からはミュージック・アドヴァイザーも兼務。15年京響とともにサントリー音楽賞を受賞。

京都市交響楽団第12代常任指揮者兼
ミュージック・アドヴァイザー



常任指揮者に就任して10年
聴衆を魅了する圧倒的な存在感
京都を舞台に心をつかむ音楽を

よき理解者、まとめ役を得て 生まれ変わった京響

木下博夫館長（以下、木下） 京響の常任指揮者になられて10年。広上さんが来られて2015年には楽団とともに「第46回サントリー音楽賞」を受賞されました。「京響は変わった」「とてもよくなった」というお話をよく聞きます。

広上淳一氏（以下、広上） いろんな方からそういう質問を受けるのですが、すべては偶然の賜物なのです。実は京響のお話をいただいた時、アメリカのオーケストラの監督をやっていた。思い入れもあり、兼任しようと考えていたのですが、紆余曲折があってそちらを辞任しました。そのショックもあって、京響に来た時は体の力が抜けたような状態でした。今思うとそれがよかったのです。ある時、「皆さんはすごい才能を持ったオーケストラだ」とボソッと言ったのです。そしたら「今までそんなことは言われたことがない」という反応が返ってきました。彼らはこれま

で指揮者から注文され、ダメだしされ、要求され、それに黙って言われるまま従っていました。ところが広上はいい理解者、まとめ役として自分たちを褒めて、認めようとしている。自分たちは変わっていいんだということに皆が気づいてくれたのです。そこが転換点でした。楽団の雰囲気はバツと明るくなり、定期演奏会が平成25年1月から16回連続完売になりました。

広上流「微熱の愛情」で 築き上げたゆるぎない信頼関係

木下 87人の楽団員は、みなさん専門の音楽教育を受けてこられた音楽家で、それぞれ個性豊かな才能をお持ちですね。その楽団員をどのようにまとめて来られたのでしょうか？

広上 熱血でなく、「微熱の愛情」がよかったのです。熱血は誤解を生み、必ず失敗します。歴史上のことで言えば、「本能寺の変」は、信長の熱すぎる愛情を誤解した光秀の裏切り、しつ



京響が拠点を置く京都コンサートホール



第32回京都賞授賞式で演奏する京都市交響楽団 指揮：大友 直人氏／国立京都国際会館メインホール（提供 稲盛財団）

ぺ返しでした。光秀は優秀な武将で、信長は自分の跡目は光秀と考えていましたから「まさか」という思いだったでしょう。私も指揮者になって、熱血でやって失敗した経験が何度もありました。そこから得た一つの教訓が「愛情というものには熱がカットとなると逆効果だ」ということです。もちろん冷たい、クールなのはいけません。



微熱が続き、熱が抜けないくらいの状態を持続させるように、愛情が抜けないくらい心身に入り込んだとしたら、そこにはちょっとやさそとでは揺るがないような信頼関係ができるのではないのでしょうか。

木下 全員の気持ちをギュッとつかんで、潜在能力を引き出し、見事なハーモニーにまとめ上げられたわけで、組織運営にとって重要ですね。さらに、広上さんは楽団のレベルアップ以外にも「みんなのコンサート」の開催など京響が京都市民により近づくような工夫、努力をいろいろされていますね。

広上 それはとても意識しています。我々がやるのは高尚なクラシック音楽で、皆さんに聴かせてあげているのだという高飛車な姿勢はいけません。昔なら腕のいい寿司屋が「これが食えないんだったら帰ってくれ」というものもありかもしれませんが、今はそんな店はすぐつぶれます。

腕がよくて、サービス精神があるなら、もっとたくさんのお客さんに愛されるようにその気持ちを理解して寄り添うべきなのです。私は音楽の分野に貴賤があるとも思っていません。歌謡曲であれ、ポップスであれ、アニメソングだってやります。京響がいつも京都市民とともにあり、市民に愛されるオーケストラ活動することが重要なのです。市民の皆さんに「京響ってアニメソングでもこんなに一生懸命やるんだ」「歌謡曲でもちゃんとやるんだ」と思ってもらえることで、それがクラシック音楽に対する理解を深めるきっかけになれば、私たちはとても幸せです。

音楽を通じて京都から世界に 日本の文化力を発信していきたい

木下 ぜひ音楽で京都を盛り上げていただきたいですね。京響が市民や観光客に愛され、世界に京都の文化を発信していくために他にどんなことが考えられるでしょうか。

広上 私たちは音楽を通じて、京都から世界に日本の文化力を発信していくことができると考えています。この街にはそのポテンシャルがあります。例えば、金沢では、4月末から5月初旬にかけて、JR金沢駅周辺を拠点にした音楽祭が開かれています。駅構内に仮設ステージを設けてプロだけでなく、子どもたちの合唱から中高生の吹奏楽部の演奏会が開かれます。駅だけでなくターミナルや周辺でもイベントがあり、期間中は音楽祭一色になります。また、駅前にある石川県立音楽堂というコンサートホー

ルでは外に設置されたスクリーンに会場中の様子が映し出され、通りすがりの市民や観光客が立ち止まって音楽を楽しむことができます。東京駅でもコンサートが開かれていますから、私はぜひ京都駅を使った音楽祭を実現したいと考えています。

木下 国立京都国際会館で開かれる京都賞の授賞式では、京響が毎年素晴らしい演奏を披露していただき、海外からの受賞者、出席者にも好評です。2018年には当館に新しいホールも完成します。これを機会に音楽と会議場のコラボレーションが一層進めば大変嬉しく思います。

広上 それは素晴らしいですね。いつでもお話がいただければ、必ず何らかの形で実現したいと思います。私たちはどこへでも飛んでいく、出前もやる楽団ですからね。メンバー全員を連れていくことはできなくても、15人いればオーケストラとして結構いろんなことができます。私もぜひ参加させていただきます。



インタビューー
国立京都国際会館 館長 木下 博夫

1943年生まれ。国土事務次官、阪神高速道路(株)社長などを経て、2012年3月から館長・常任理事を務める。

会議のスキマ時間に
ちょっと京都旅

国際会館周辺 プチ旅スポット

国立京都国際会館の周辺は自然と歴史がいっぱい。京都市内有数のネイチャースポット・宝が池公園に隣接し、周辺には京都の歴史スポットが点在します。会議の合間に散策できるおすすめスポットを紹介します。



京の霊峰・比叡山

宝ヶ池から東に見上げるひとさき大きくどっしりとした山。およそ1200年前に伝教大師最澄が延暦寺(世界遺産)を開き、都を守る霊山として信仰されてきました。秀麗な山容から「都富士」とも呼ばれ、国際会館の窓からの眺めも格別。

ゆっくり散策したい！

国際会館の日本庭園

日本情緒を味わうもてなしの庭

国際会館の周囲には、宝ヶ池を借景にした回遊式日本庭園が広がっています。里山の豊かな自然に包まれながら幸が池の八つ橋を渡り、四季折々の草花が彩る園路をめぐる散策は日本の自然美を堪能するひととき。園内には、伝統芸能などを披露できる水上ステージや本格的な檜皮葺きの茶室・宝松庵があり、日本情緒あふれるもてなしの空間でもあります。



桜やツツジ、キショウブ(写真左)、ハス(同中)など季節の花々が咲き誇ります。

天皇陛下が皇太子時にお手植えされた亀甲竹。



宝ヶ池の始まり

宝ヶ池が造られたのは江戸時代の中ごろ。最初は小さな溜池でしたが、周辺一帯は長く水不足に苦しんできた地域だったため、まさに宝のように貴重な水となりました。池は次第に拡張され、江戸時代後期にほぼ現在の大きさとなり、明治末には「宝ヶ池」が正式名称となりました。

四季の草花や野鳥に出会う

宝が池公園

自然がたっぷり! 憩いの水辺スポット

周囲約1.8kmの宝ヶ池を中心に、小川や雑木林、草原が広がる京都市最大の公園です。園内には桜の森、野鳥の森、憩いの森、梅林園、菖蒲園などが整備され、都市近郊の公園とは思えない豊かな自然を満喫できます。自然体験や遊具が充実の「子どもの楽園」は休日の家族連れに大人気。



苔庭でほっと一息

圓通寺

【アクセス】**(TAXI)** 約5分 / **歩** 約25分 / **バス** 約16分
☎ 075-781-1875

比叡山を借景にする名勝庭園

もとは後水尾上皇の山荘だった幡枝離宮で、のちに寺院に改められました。幡枝離宮は後水尾上皇が造営した修学院離宮の前身とされ、御幸御殿の枯山水庭園は当時の遺構。木立越しに比叡山を望む借景の庭として有名です。後水尾上皇は比叡山を眺める最高の場所を探して各所をめくり、ようやく探し当てた地と伝わっています。

岩倉具視幽棲旧宅

激動の時代を伝える国の史跡

明治維新で活躍した政治家・岩倉具視が、幕末の一時期、攘夷派に追われて隠棲した屋敷です。志士たちの密談の場にもなり、坂本龍馬と中岡慎太郎も来訪して日本の未来を語り合ったとか。敷地内にある激動の時代を伝える遺品や資料を展示する対岳文庫も必見。



坂本龍馬もやってきた！

【アクセス】**(TAXI)** 約10分 / **歩** 約35分 / **バス** 約15分
☎ 075-781-7984

古代信仰の地・岩倉

国際会館の北に岩倉という地域があり、この地名は巨石をご神体として信仰する古代日本の「磐座信仰」に由来しています。岩倉地域には今も「石座神社(山住神社)」がまつられ、地域の長い歴史を伝えています。

三宅八幡宮

子どもの守り神

遣隋使の小野妹子ゆかりと伝わる古社で、子どものかんの虫封じや夜泣き止めのご利益で知られています。鳩が神様の使いとされ、狛犬ではなく狛鳩が境内を守っています。

【アクセス】**(TAXI)** 約5分 / **歩** 約25分 / **バス** 約8分
☎ 075-781-5003

はと 九鳥 もち 合併



三宅八幡宮の門前名物。素朴で優しい味わい。
三宅八幡茶屋 9:00~16:00 (火曜休) ☎ 075-791-1905

夏は「床みどり」が美しい！

※拝観時の客殿内の撮影はできません

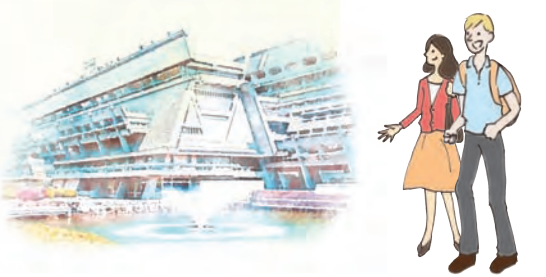


実相院

皇室ゆかり、風情あふれる門跡寺院

岩倉御殿とも呼ばれた門跡寺院で、山門や客殿などは大宮御所から移築されたもので、建物は狩野派の障壁画で飾られています。磨き込まれた床に映る深緑「床みどり」や紅葉「床もみじ」の美しさが印象的。

【アクセス】**(TAXI)** 約10分 / **歩** 約35分 / **バス** 約15分
☎ 075-781-5464



(TAXI) ... タクシー **歩** ... 徒歩 **バス** ... バス

アクセスは国際会館駅ロータリー(バスは「国際会館駅前」)からの移動所要時間の目安です。乗り換え等にかかる時間は含まれていません。また交通事情等により変わる可能性があります。

妙満寺

雪景色が美しい三名園の一つ

本坊の庭園は、俳諧(俳句)の祖・松永貞徳が造営した「雪の庭」。清水寺成就院「月の庭」、北野成就院「花の庭」(現存せず)と合わせて「雪月花三名園」と呼ばれていました。

【アクセス】**(TAXI)** 約5分 / **歩** 約20分 / **バス** 約10分
☎ 075-791-7171

五山送り火「妙・法」

毎年8月16日には、京都の夏の風物詩・五山送り火が点火されます。「妙・法」の点火地は、宝ヶ池を囲む山の斜面にあります(北山通周辺からご覧いただけます)。



Event Report 開催報告

第63回 春の宝松庵茶会
2017年 4月23日



昭和59年(1984)春より始まり、以来年2回(春と秋)開催されている「宝松庵茶会」が今回で第63回を迎えました。宝ヶ池畔に佇む茶室「宝松庵」は、宝ヶ池の「宝」と寄贈者である初代理事長 松下幸之助氏の「松」の二文字を頂き、名づけられた茶室です。

春うららかな日差しが降り注ぐ中、和服姿の方も多く見られ館内や庭園は華やいだ雰囲気です。当日は約550名の方にお越しいただき、宝松庵での本席、館内での副席のみならず、抽選会や、京都の名産品の販売コーナーも大盛況。また、今回は実演コーナーとして「宮井株式会社」による風呂敷包み体験が行われ、他の茶会とは一味違った時間をお過ごしいただきました。

次回は今秋11月23日の開催を予定しております。



第32回 国際アルツハイマー病協会国際会議
2017年 4月26日 - 29日



国際アルツハイマー病協会(ADI)と「認知症の人と家族の会」の主催で、認知症に関する世界最大の国際会議が開かれました。日本での開催は2004年以来2回目。今回は「認知症:ともに新しい時代へ」をテーマに、65の国・地域から認知症の本人や家族、介護関係者、研究者等約3,000人と、27・28日に京都府、京都市「家族の会」が共催した展示発表等の一般公開に約1,000人、合計4,000人が参加しました。最先端の研究や取り組みの紹介、ポスター発表や国内外の交流を深める認知症カフェや生け花、茶道の体験など多彩な4日間となりました。ADI国際会議はこれまで「本人の参加」を進めてきましたが、今回も約200名が発表者やボランティアとして活躍し、認知症になっても前向きに生きることの大切さを示しました。



Information

Vol.04
ニューホール 建設工事

完成まで約1年!ニューホール工事、着々と

国立京都国際会館では、来年6月の完成に向けて、多目的に利用できる新しいホールの建設を進めています。

▶ 高さ45mのクレーン登場、地上部分の工事が始まりました。

地下部分の基礎工事では、6月現在、最大径25mmの鉄筋を約500tと3,000㎡のコンクリートで構造体を構築中。地上には、高さ45mで最大10.5tの資材を吊り上げられるクローラークレーンが組み立てられ、ニューホール建築工事は地上部へと進んできています。完成予定は来年6月。いよいよ残り約1年となりました。引き続き本工事ににつきましてご理解・ご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。



Event Calendar

2017年 7月 → 10月

催事名	日程
平成29年度 公認スポーツファーマシスト基礎講習会(京都会場)	7月 2日
第26回 日本心血管インターベンション治療学会学術集会	7月 6日 - 8日
平成29年度 京都府PTA指導者中央研修会	7月 12日
日本高次脳機能障害学会 2017年夏期教育研修講座	7月 15日 - 16日
第23回 日本看護診断学会学術大会	7月 15日 - 16日
トリプルC解散予祝合宿 ~遠藤先生、ようこそ!おこしやす~	7月 17日
乾杯のタベ 2017 ~地中海料理と花火で乾杯~	7月 21日 - 22日
第54期事業発展計画発表会	7月 26日
第5回 日本糖尿病療養指導学術集会	7月 29日 - 30日
日本小児看護学会第27回学術集会	8月 19日 - 20日
第13回 子育て支援講座	8月 27日
第4回 木質工学研究ネットワーク会議	8月 28日 - 31日
第11回 小児科専門医試験	9月 2日 - 3日
Pick Up 第19回 日本認知症グループホーム大会(京都府)	9月 9日 - 10日
Pick Up 第23回 世界神経学会議	9月 16日 - 21日
第34回 日本TDM学会・学術大会 / 第15回 国際TDMCT学会学術大会	9月 23日 - 27日
科学技術と人類の未来に関する国際フォーラム(STSフォーラム) 第14回年次総会	10月 1日 - 3日
第68回 日本皮膚科学会中部支部学術大会	10月 7日 - 8日
バトリシア・ベナー博士来日講演会(学研)	10月 14日
第62回 公益社団法人日本口腔外科学会総会・学術大会	10月 20日 - 22日
第57回 日臨技近畿支部医学検査学会	10月 28日 - 29日
第10回 国際毛髪研究学会	10月 31日 - 11月 3日

Pick up ピックアップイベント

第19回 日本認知症グループホーム大会
9月9日 - 10日

「手と手をつなぐ認知症支援の輪~認知症グループホームの生き残りをかけて~」をテーマに日本認知症グループホーム協会が主催。認知症施策や認知症グループホームを取り巻く様々な課題について、分科会やポスターセッションのほか自由討論、情報交換会などを通じて、認知症の人とその家族、地域住民、介護従事者、事業者の5者が手と手をつなぎ、認知症支援の輪でつながり、認知症対策の未来をともに切り拓く狙いで開催されます。

第23回 世界神経学会議
9月16日 - 21日

第23回世界神経学会議は、第58回日本神経学会学術大会との合同大会として、「Defining the Future of Neurology 神経内科の明日を拓く」をテーマに開催されます。大会では、これからの神経学、今後の神経学の行方を考え、わが国から明日の新しい神経内科学を世界に向けて発信するプログラムが組まれています。総会講演者として利根川進先生(1987年ノーベル生理学・医学賞受賞)、山中伸弥先生(2012年ノーベル生理学・医学賞受賞)らのレクチャーが予定されています。

京都で、
会いましょう。京
Ryō
の
おもて舞台うら舞台

都心に広がる王朝絵巻の舞台「渉成園」



京都駅からほど近い街中に、『源氏物語』ゆかりの庭園があるのをご存知ですか？東本願寺の飛地境内地である渉成園です。渉成園は3代将軍・徳川家光から寄進された土地に造営した庭園で、周囲に生垣として植えられた枳殻からたちにちなんで、枳殻邸とも称されています。

作庭は江戸時代の武将・文人で、詩仙堂の造営でも知られる石川丈山と伝えられています。大小二つの池と数軒の茶室や書院群などが配され、京の都心部にあるとは思えない広々とした池泉回遊式庭園です。

元々この地は、平安貴族・源融みなもととのとむの邸宅・六条河原院の跡地だと言われてきました。源融は嵯峨天皇の皇子で、『源氏物語』の主人公・光源氏のモデルと言われる人物。そして源融が奥州塩釜の風景を模して造営した六条河原院もまた、光源氏が暮らす邸宅「六条院」のモデルとされています。現在では、六条河原院はこの地よりももう少し北にあったと考えられています。園内には源融ゆかりの塔（写真下右）や「塩釜の手水鉢ちようずばち」（同中）など王朝の絵巻舞台を楽しむ趣向が随所に施されています。

ちなみに、15代将軍・徳川慶喜のお気に入りの場所だったそうで、ここを何度も訪れた記録が残っています。ちょうど150年前、大政奉還を京都・二条城で上奏し、自ら最後の将軍となった慶喜。この庭を眺めた想いやいかに…。

桜、睡蓮、紅葉、雪化粧など四季折々の風趣を楽しめる洛中の美庭は、国の名勝庭園として今もたくさんの方が訪れています。

アクセス ◆ 京都市下京区烏丸通七条
開園時間 ◆ 「3～10月」9～17時、「11～2月」9～16時
（受付は開園30分前まで）
入園料 ◆ 庭園維持寄付金500円以上（高校生以下は250円以上）、ガイドブック贈呈
電話 ◆ 075（371）9210

11月1～5日まで「秋の渉成園特別公開」と題し、普段非公開の園林堂の一般公開をはじめ、様々な企画を予定しています。

